

# 全国の業務指標 平均との比較

## 全国の業務指標平均との比較

本市と全国の類似団体との業務指標（PI）を比較します。

※ 業務評価記号の凡例

### (1) 水道事業

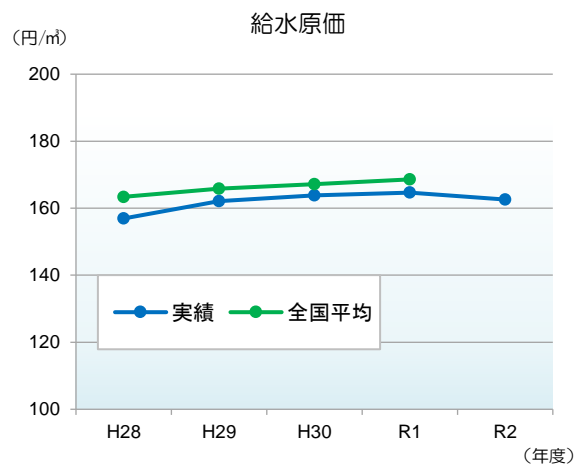
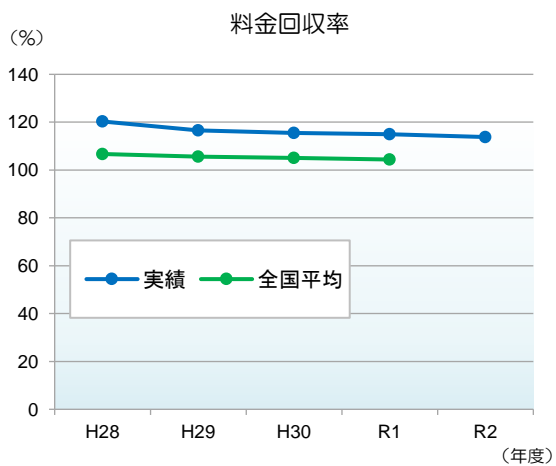
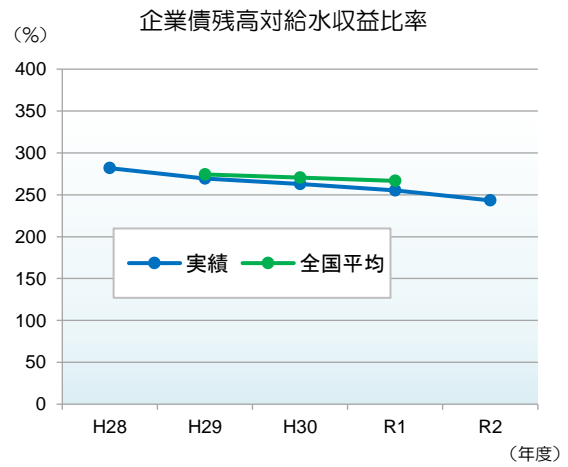
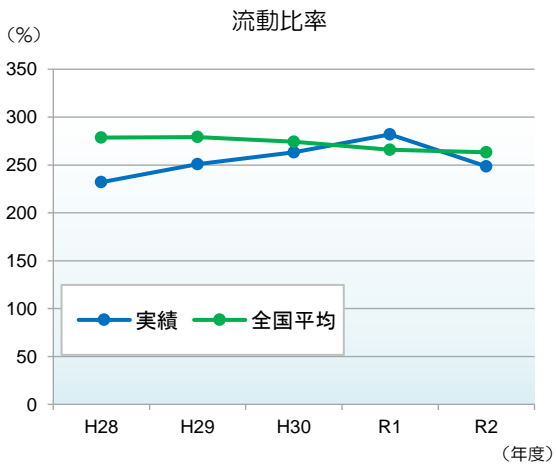
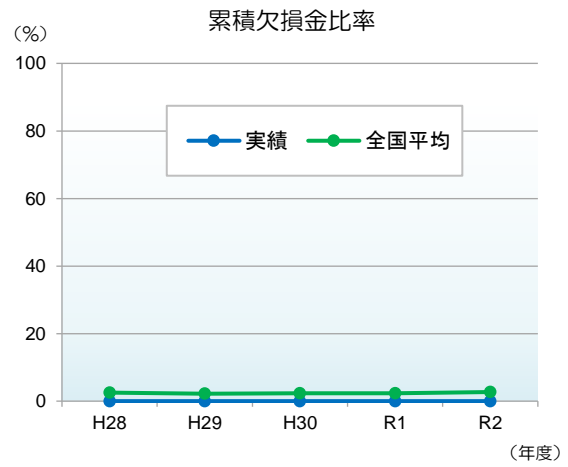
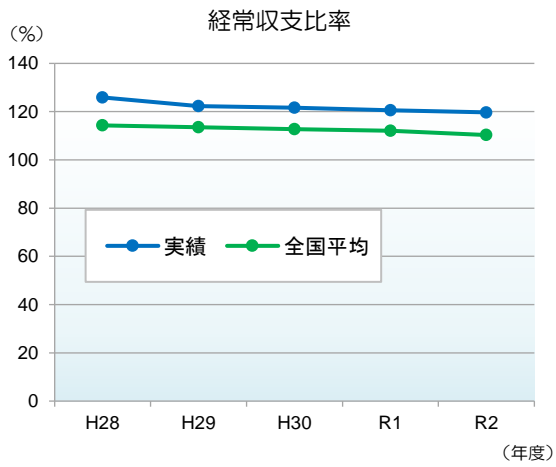
↑…高いほど良い

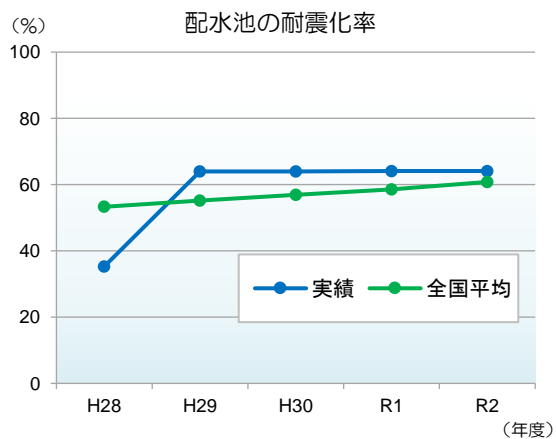
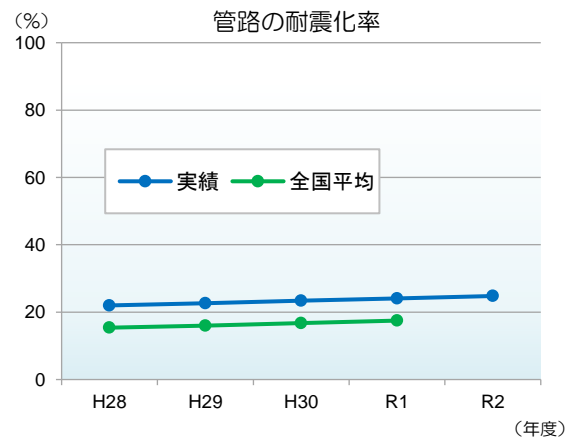
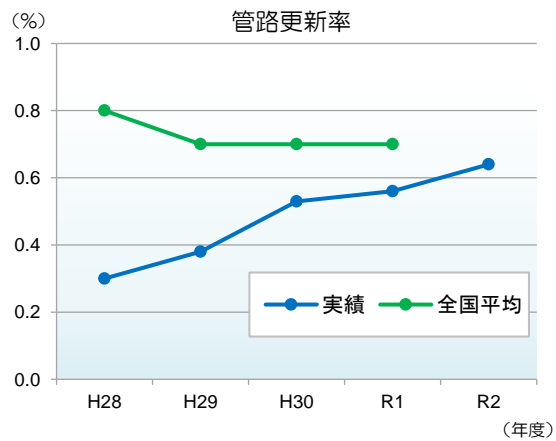
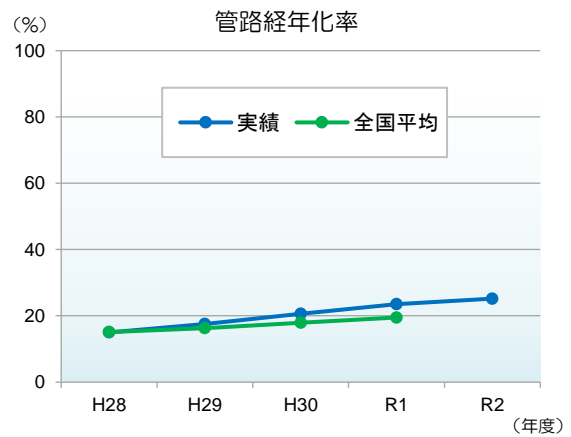
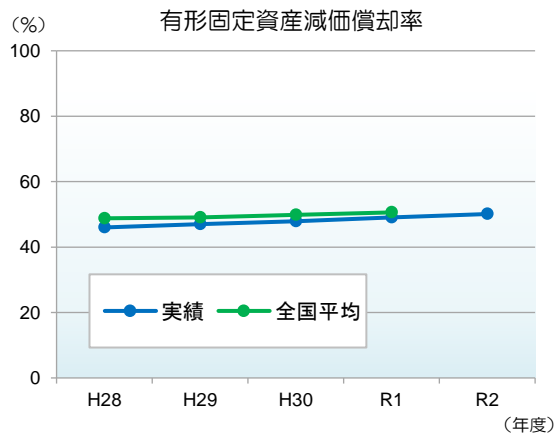
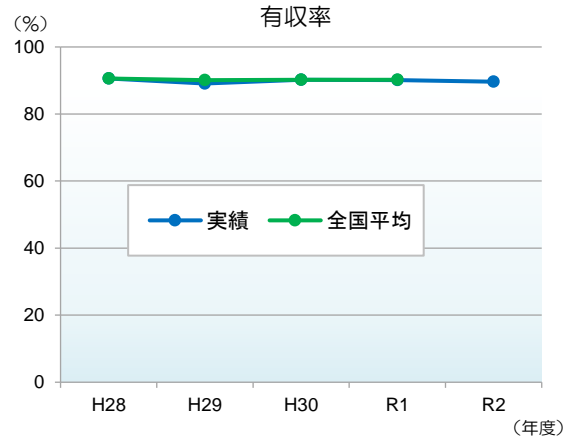
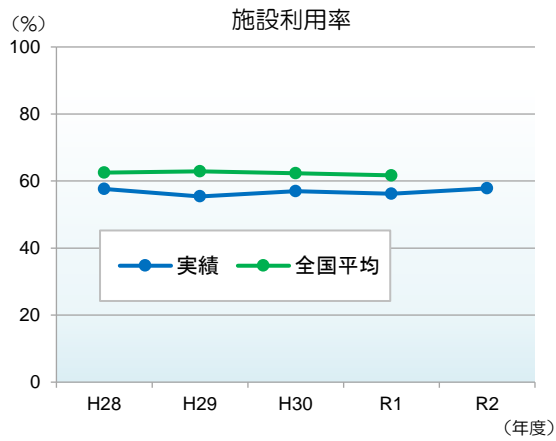
↓…低いほど良い

業務指標名		業務指標の定義	R2 実績値	R2 全国平均	業務 評価
経営の健全性	経常収支比率（％）	経常収益／経常費用×100	119.7	110.3 (112.1)	↑
	累積欠損金比率（％）	累積欠損金／（営業収益－受託 工事収益）×100	0.0	2.7 (2.3)	↓
	流動比率（％）	流動資産／流動負債×100	248.4	263.2 (268.8)	↑
	企業債残高対給水収 益比率（％）	企業債残高／給水収益×100	243.3	－ (266.6)	↓
経営の効率性	料金回収率（％）	供給単価／給水原価×100	113.8	101.2 (104.4)	↑
	給水原価（円/m <sup>3</sup> ）	（経常費用－（受託事業費＋材料及 び不用品売却原価＋附帯事業費＋ 長期前受金戻入））／年間総有収水 量	162.6	－ (168.6)	↓
施設の効率性	施設利用率（％）	一日平均配水量／一日配水能力 ×100	57.8	－ (61.7)	↑
	有収率（％）	年間総有収水量／年間総配水量 ×100	89.6	－ (90.0)	↑
施設管理	有形固定資産減価償 却率（％）	有形固定資産減価償却累計額／ 有形固定資産のうち償却対象資 産の帳簿原価×100	50.1	51.2 (50.6)	↑
	管路経年化率（％）	法定耐用年数を超えている管路 延長／管路延長×100	25.2	－ (19.5)	↓
	管路更新率（％）	更新された管路延長／管路延長 ×100	0.64	－ (0.70)	↑
	管路の耐震化率（％）	耐震管延長／管路延長×100	24.8	－ (17.5)	↑
	配水池の耐震化率 （％）	耐震対策の施された配水池有効 容量／配水池等有効容量×100	64.1	60.8 (58.6)	↑

※（ ）はR1全国平均

●水道事業における業務指標の推移計画





※ 業務評価記号の凡例

(2) 下水道事業

↑…高いほど良い

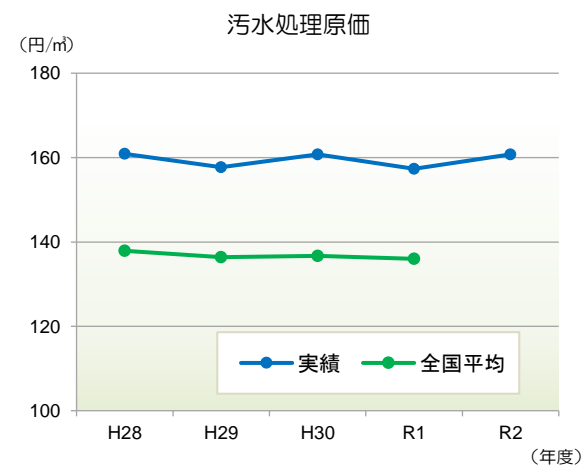
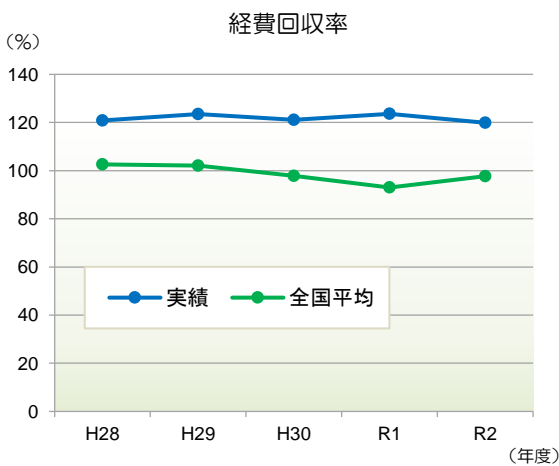
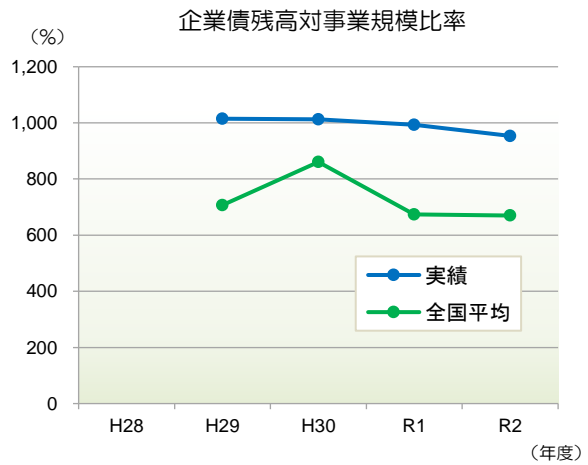
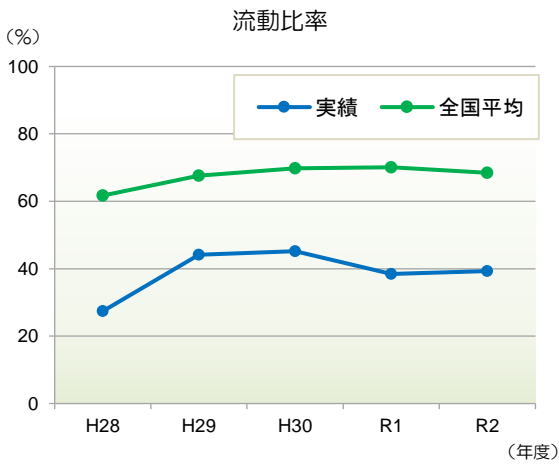
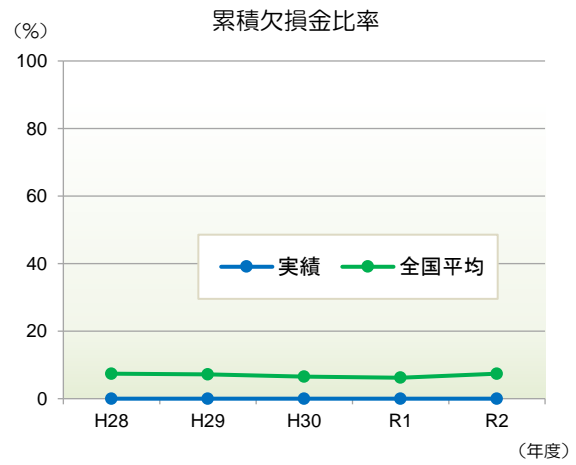
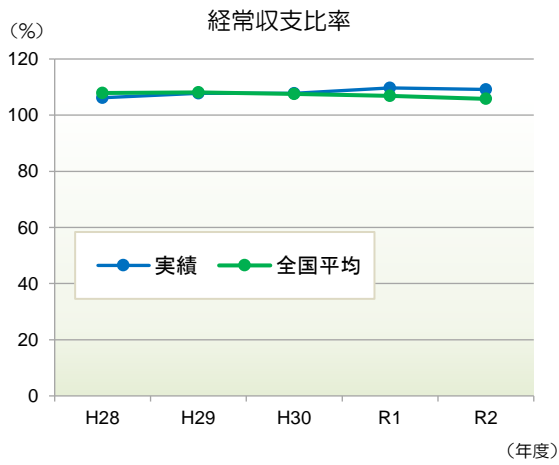
↓…低いほど良い

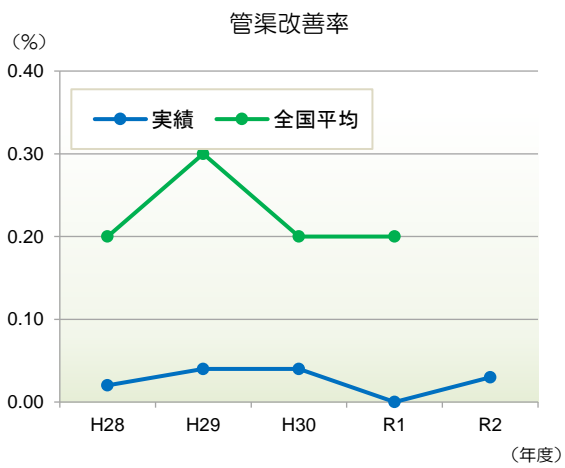
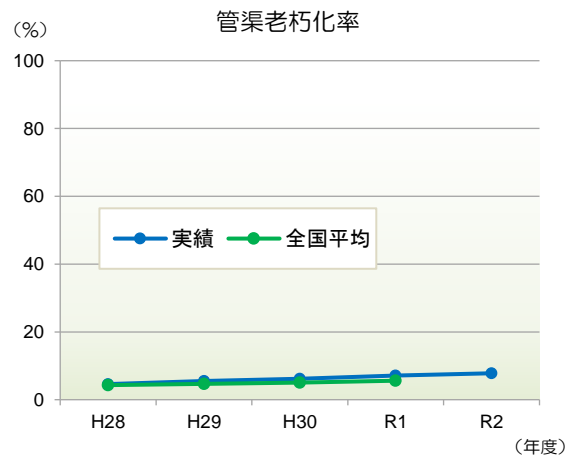
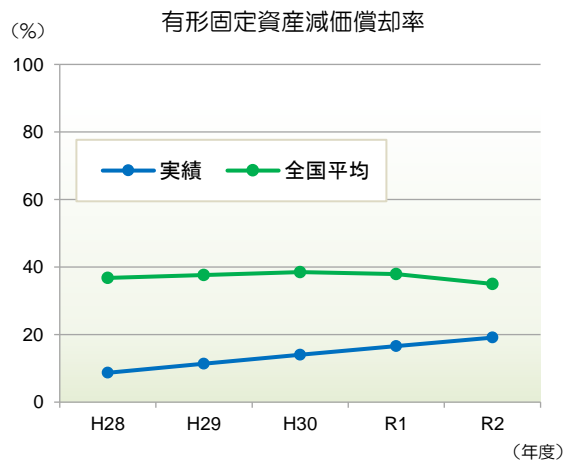
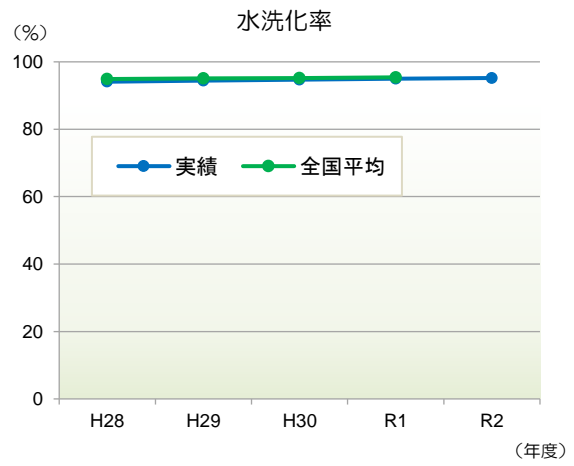
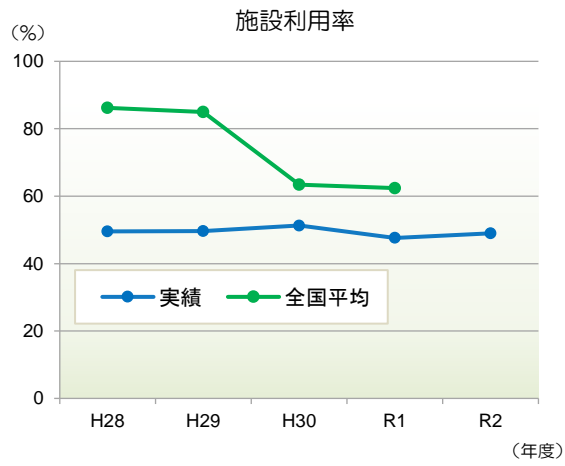
業務指標名		業務指標の定義	R2 実績値	R2 全国平均	業務 評価
経営の健全性	経常収支比率 (%)	経常収益/経営費用×100	109.2	105.8 (106.9)	↑
	累積欠損金比率 (%)	累積欠損金/(営業収益-受託 工事収益)×100	0.0	7.4 (6.2)	↓
	流動比率 (%)	流動資産/流動負債×100	39.3	68.5 (70.1)	↑
	企業債残高対事業規模比率 (%)	企業債残高*/使用料収入× 100	953.7	670.0 (674.2)	↓
経営の効率性	経費回収率 (%)	使用料単価/汚水処理原価× 100	119.9	97.7 (93.0)	↑
	汚水処理原価 (円/ m <sup>3</sup> )	汚水処理費/年間総有収水量	160.8	- (136.0)	↓
施設の効率性	施設利用率 (%)	一日平均処理水量/一日処理能 力×100	49.0	- (62.4)	↑
	水洗化率 (%)	水洗化人口/処理区域内人口× 100	95.2	- (95.4)	↑
施設管理	有形固定資産減価償却率 (%)	有形固定資産減価償却累計額/ 有形固定資産のうち償却対象資 産の帳簿原価×100	19.1	35.0 (37.9)	↑
	管渠老朽化率 (%)	法定耐用年数を超過している管渠 延長/管渠延長×100	7.8	- (5.6)	↓
	管渠改善率 (%)	更新された管渠延長/管渠延長 ×100	0.03	- (0.21)	↑
	管渠の耐震管率 (%)	耐震管延長/管渠延長×100	38.4	- (-)	↑

※ ( )はR1全国平均

※ 企業債残高には他会計が負担すると見込まれる額を含まない

●下水道事業における業務指標の推移計画





※ 業務評価記号の凡例

(3) 工業用水道事業

↑…高いほど良い

↓…低いほど良い

業務指標名		業務指標の定義	R2 実績値	R2 全国平均	業務 評価
経営の健全性	経常収支比率 (%)	経常収益/経常費用×100	82.3	118.5 (119.0)	↑
	累積欠損金比率 (%)	累積欠損金/(営業収益-受託 工事収益)×100	0.0	19.6 (25.5)	↓
	流動比率 (%)	流動資産/流動負債×100	8,076	436.4 (420.6)	↑
経営の効率性	料金回収率 (%)	供給単価/給水原価×100	80.8	113.3 (115.0)	↑
	給水原価 (円/m <sup>3</sup> )	(経常費用-受託事業費)/年 間総有収水量	5.3	- (26.2)	↓
施設の効率性	契約率 (%)	一日契約水量/一日配水能力 ×100	26.2	- (67.6)	↑
	有収率 (%)	年間総有収水量/年間総配水量 ×100	90.4	- (96.4)	↑
施設管理	有形固定資産減価償 却率 (%)	有形固定資産減価償却累計額/ 有形固定資産のうち償却対象資 産の帳簿原価×100	71.0	59.5 (59.2)	↑
	管路経年化率 (%)	法定耐用年数を超過している管路 延長/管路延長×100	53.3	- (52.3)	↓
	管路更新率 (%)	更新された管路延長/管路延長 ×100	0.00	- (0.77)	↑
	管路の耐震化率 (%)	耐震管延長/管路延長×100	0.6	- (-)	↑

※ ( )はR1全国平均



●工業用水道事業における業務指標の推移計画

